新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方
（高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など）・
小学生以下の子どもと保護者の方へ

感染が拡大する前の接種をご検討ください

・新型コロナワクチンの接種
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。

・インフルエンザワクチンの接種
65歳以上の方などの定期接種対象者で、
接種を希望される方は早めの接種をお願いします。

（新型コロナワクチンについて）

（インフルエンザワクチンについて）

喉の痛みや発熱などの症状が出たら…

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方は

速やかに発熱外来（診療・検査医療機関）を受診してください。

新型コロナ抗原定性検査キットで陽性が確認された場合は、その結果を受診時に医師に伝えてください。

（受診・相談センターについて）

かかりつけ医がいる場合	**かかりつけ医にご相談ください。**
受診を迷った場合	**電話相談窓口などをご利用ください。**

受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、
「救急車利用マニュアル」の参照や＃7119（救急要請相談）など

（救急車利用マニュアルについて）

以下の項目や疾患に該当する方は新型コロナウイルスの
重症化リスクが高いと考えられるため、早めに相談・受診しましょう。

- □ 65歳以上である
- □ 喫煙歴がある
- □ 妊娠している
- □ 肥満（BMI30以上）
- □ 糖尿病
- □ がん
- □ 慢性腎臓病
- □ 脳血管疾患
- □ 慢性呼吸器疾患（COPDなど）
- □ 高血圧
- □ 脂質異常症
- □ 心血管疾患
- □ 免疫機能の低下の可能性がある

小学生以下の子どもは

かかりつけ医はじめ地域の小児科医などにご相談ください。

特に、子どもの場合は、症状は年齢などによって様々です。
機嫌がよく、辛そうでなければ、慌てずに様子を見たり、かかりつけ医にご相談ください。

受診を迷った場合 夜間や休日の場合	**電話相談窓口などをご利用ください。**

（救急車利用マニュアルについて）

「救急車利用マニュアル」、「こどもの救急」等関係Webサイトの参照や
＃7119（救急要請相談）、＃8000（こども医療相談）など

２歳未満では新型コロナ、５歳未満ではインフルエンザ、基礎疾患のある子どもは年齢にかかわらず両方の重症化リスクがありますので、心配なことがあれば、予めかかりつけ医と対応を相談しておきましょう。

（こどもの救急について）

日本医師会 Japan Medical Association　公益社団法人 日本薬剤師会 Japan Pharmaceutical Association　生きるを、ともに、つくる。 公益社団法人 日本看護協会　ひと、くらし、みらいのために 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare　（厚生労働省 相談窓口）　公益社団法人 全日本病院協会 ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION　一般社団法人 日本病院会 Japan Hospital Association

公益社団法人 日本精神科病院協会　AJHC 一般社団法人日本医療法人協会　日薬連　医機連 一般社団法人 日本医療機器産業連合会 JFMDA　一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 Japan Primary Care Association　Keidanren Policy & Action　日本商工会議所 The Japan Chamber of Commerce and Industry　全国中小企業団体中央会　日薬協　JAPANESE SOCIETY FOR EMERGENCY MEDICINE

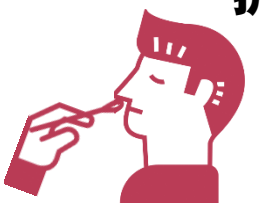
全国知事会　全国保健所長会 Japanese Association of Public Health Center Directors　内閣官房 新型コロナウイルス等感染症対策推進室　FDMA 住民とともに 総務省消防庁 Fire and Disaster Management Agency　文部科学省　経済産業省 Ministry of Economy, Trade and Industry　NIID 国立感染症研究所

新型コロナウイルスの
重症化リスクの低い方へ
（高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方）

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが
同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

流行時は、発熱外来の予約が取りづらくなります。
重症化リスクの高い方を守るため、
健康フォローアップセンターをご活用ください。

喉の痛みや発熱などの症状が出たら…
まずはご自身で新型コロナ抗原定性検査キットで検査してください。



「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。

国が承認した検査キットの一覧
（医療用）　（一般用）

陽性だった場合は、地域の健康フォローアップセンターに登録して自宅療養をお願いします。

- 体調変化時には、健康フォローアップセンターにご連絡ください。
- 検査キットの結果が陰性でも新型コロナやインフルなどに感染している場合があります。感染拡大を防ぐため、体調不良が続くときは、自宅で療養をお願いします。

（健康フォローアップセンターについて）

受診を迷った場合

電話相談窓口などをご利用ください。

受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や＃7119（救急要請相談）、＃8000（こども医療相談）など

（受診・相談センターについて）

症状が重いなど受診を希望する場合

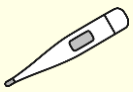
受診・相談センターに相談し、
かかりつけ医・発熱外来の受診や電話診療・オンライン診療をご検討ください。

（救急車利用マニュアルについて）

新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします

日本医師会 Japan Medical Association
公益社団法人 日本薬剤師会 Japan Pharmaceutical Association
公益社団法人 日本看護協会
ひと、くらし、みらいのために 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare
（厚生労働省 相談窓口）
公益社団法人 全日本病院協会 ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION
一般社団法人 日本病院会 Japan Hospital Association
公益社団法人 日本精神科病院協会
一般社団法人 日本医療法人協会
日薬連
医機連 JFMDA
一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会
Keidanren Policy & Action
日本商工会議所 The Japan Chamber of Commerce and Industry
全国中小企業団体中央会
賠薬協
全国知事会
全国保健所長会 Japanese Association of Public Health Center Directors
内閣官房 新型コロナウイルス等感染症対策推進室
FDMA 総務省消防庁 Fire and Disaster Management Agency
文部科学省
経済産業省 Ministry of Economy, Trade and Industry
NIID 国立感染症研究所

この冬、コロナ・インフルエンザ同時流行に備えて



熱が出たときのために、検査キットや解熱鎮痛薬、食料品などをあらかじめ準備しておきましょう。

医薬品等の例

- **市販の新型コロナ抗原検査キット**
  国が承認したキットを選びましょう。
  （「体外診断用医薬品」または「第１類医薬品」と表示）

- **市販の解熱鎮痛薬**
  都薬剤師会のホームページ➡を参考にしましょう。

- **体温計**
  電池残量も確認しましょう。
- **生活必需品**
  手指消毒剤、洗剤、ゴミ袋、衛生用品、トイレットペーパー、ティッシュペーパーなど

食料品の例

- **水分補給ができるもの**
  スポーツ飲料、経口補水液、ゼリー飲料など

- **体調がすぐれない時でも食べやすいもの**
  レトルトのおかゆ、パックごはん、うどんなど
- **調理せずに簡単に食べられるもの**
  レトルト食品、缶詰、即席スープ、インスタント味噌汁、冷凍食品など

１週間分を目安に備えましょう。

ワクチン接種をご検討ください。

新型コロナウイルスワクチン

✓**オミクロン株に対応したワクチンは、従来型を上回る効果が期待されます。**

１・２回目接種を完了した**12歳以上**で、前回の接種から**３か月以上経過**している方が接種可能です。

１人１回接種できます。

詳しくはこちら ➡

インフルエンザワクチン

✓**65歳以上の方等の定期接種の対象で接種を希望する方は、お早めに接種をお願いします。**

区市町村での接種はこちら ➡

都の接種会場でのコロナワクチンとの同時接種はこちら ➡

手洗い・マスク着用・換気などの基本的対策も忘れずに

東京都

令和４年１０月２７日